

**3.2024
3.1号**

毎週月曜日発行

発行元 (有)サムライズ

大分市大字光吉1015番地12 TEL 097-567-0324 FAX 097-569-7994 E-mail: info@eworks.jp

月間購読料 ¥6,380 税込み (FAX・メール情報サービス込み)

言い分 even

国土交通大臣認定 H グレード

清松総合鐵工株式会社

Kiyomatsu Steel Structure co.,ltd.

代表取締役社長 清松 芳夫 (Yoshio Kiyomatsu)

vol.20 「職場つみたてNISA奨励金」

昨年12月より清松総合鐵工株式会社では社員に対して「積立NISA奨励金」として、一人当たり1万円以上(平均14,000円程度)を給料とは別に支給することにしました。そのことは、先日(1月29日)の「大分合同新聞」の一面トップ記事で大きく扱われたので、気になっている人もたくさんいるかと思います。

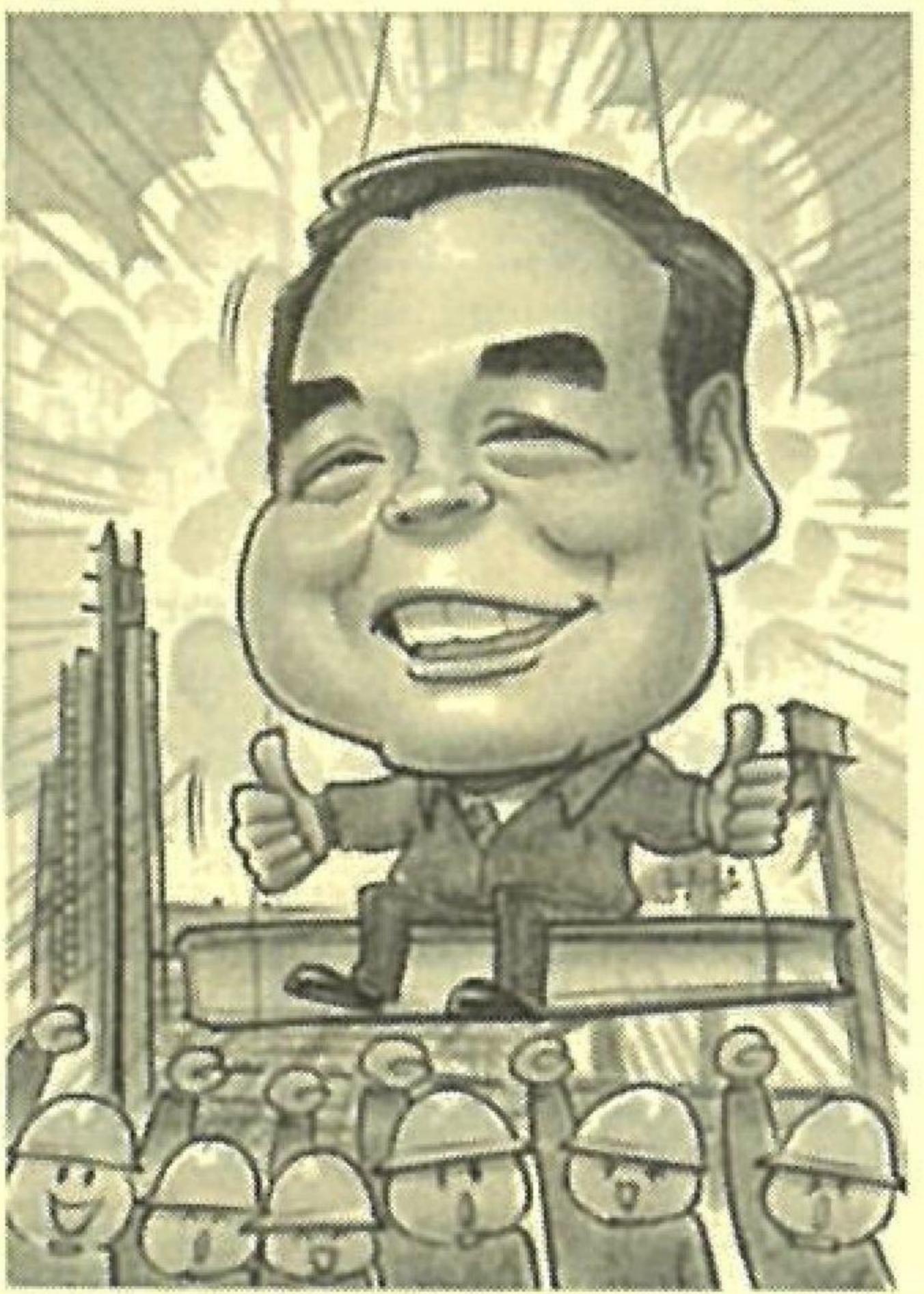
なぜ、清松総合鐵工株式会社で「積立NISA奨励金制度」を行うことにしたのか? そのキッカケとなるのは、日本銀行大分支店が昨年1月に発表した「大分県民の金融リテラシー」は全国最下位、さらにニッセイアセットマネジメントが昨年11月に公表した大分県のNISAの経験者は47都道府県中47位となっているという記事でした。異次元の金融政策の中、何らかの資産運用は当然の選択肢と思っていたのですが、この報道を受け、大分県民の金融リテラシーの低さを知り、それを向上させるために何か行動を起こすべきだと考えたのです。その時、「大分銀行×野村證券」の新たな取り組みである「職場つみたてNISA制度」を知り、この制度を使えば、少なくとも我社の社員だけでもNISAへの取り組みを後押しできるのでは?と思いました。

NHKの統計によると、NISAを現在やっている人(35%)、経験があるが今はやっていない(8%)、経験はないが関心がある(43%)、経験も関心もない(12%)とあり、8割強の人人がNISAに関心を持っている。しかし、その半分の人がNISAに取り組んでいないことがわかります。それはNISAに取り組もうとしても難しい言葉が並んでいて、まずは何をすれば良いか分からぬからです。誰に電話すれば良いのか?投資口座を開設するにはどうすれば良いのか?どんなメリットがありリスクがあるのか?それこそ投資に対する勉強不足が原因で多くの人がNISAに関心があるのに取り組んでいないという状況でなのです。

この取り組みによって、社員の会社に対するエンゲージメントも上がり、将来に対する漠然とした不安も少し解消して安心して働くようになったように感じます。このコラムを読んで、大分県内の多くの企業で「職場つみたてNISA奨励金制度」が採用されると良いなあ~と思います。

Facebook グループ版
<https://www.facebook.com/groups/speakofangels>

Instagram 版 @speakofangels
<https://www.instagram.com/speakofangels>

2022
ADMIRATION OF STUDENT
LEADERS' AWARD

20万人の学生があこがれる経営者アワード
LEADERS' AWARD

Personal Profile

1961年生まれ。福岡県北九州市出身。座右の銘:面白可笑しく、尊敬できる人:松下幸之助。大分大学大学院修了後、三井造船株式会社プラント事業本部(海外事業部)を経て現在鉄骨工事業(ファブリケーター)。趣味は読書。(速読ができる)